

事業番号

2023 - 府 - 22 - 0018

令和5年度行政事業レビューシート

(内閣府)

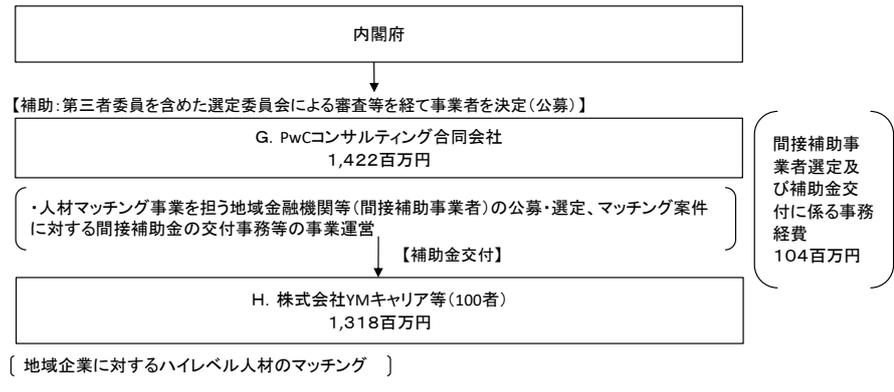
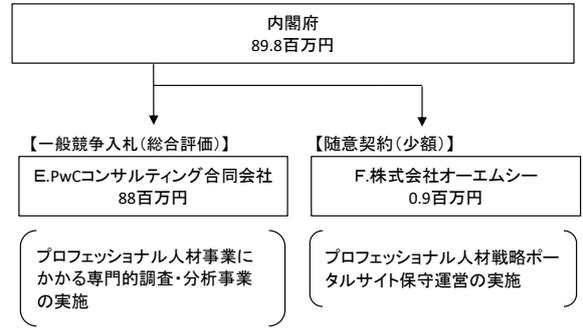
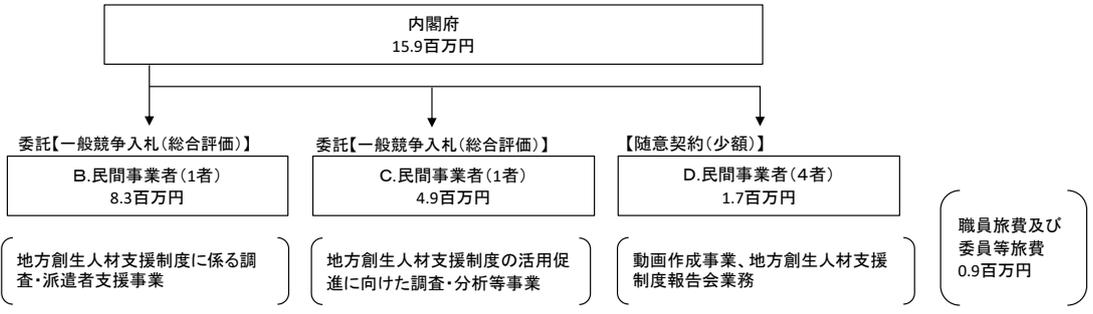
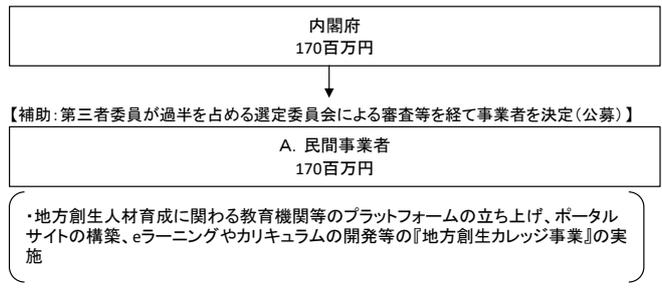
事業名	地方創生リーダー人材の育成・普及事業に必要な経費			担当部局	政策統括官(経済財政分析担当)	作成責任者	
事業開始年度	平成27年度	事業終了(予定)年度	終了予定なし	担当課室	地方創生推進室	参事官 塩手 龍彦 参事官 山下 智也 参事官 大田 啓生	
会計区分	一般会計						
根拠法令(具体的な条項も記載)				関係する計画、通知等	「コロナ克服・新時代開拓のための経済対策」、「まち・ひと・しごと創生基本方針2021」、第2期「まち・ひと・しごと創生総合戦略」(2020改訂版)		
政策	5. 地方創生			主要経費	その他の事項経費		
施策	5. 地方創生に関する施策の推進						
政策体系・評価書URL	https://www8.cao.go.jp/hyouka/r2hyouka/r2jigo/r2jigo-3.pdf						
事業の目的(5行程度以内)	①地方創生人材育成に関わる教育機関等によるプラットフォームの形成、eラーニング等の構築等を通じて、各地域の地方創生施策を推進できる人材を育成・普及を促進する。 ②地域企業の経営幹部や経営課題解決に必要なプロフェッショナル人材のマッチング支援を通じて、地域企業への人の流れを促進し、地域企業の成長・生産性向上を図ることにより、各地域における産業振興を通じた地方創生に寄与する。またそれとともに、各道府県及びプロフェッショナル人材戦略拠点で、金融機関や支援団体等との連携やネットワーク構築を通じて、多くの企業を支援しつつ、中長期的には、各地域でのマッチングビジネスの市場化・自立化に繋げていく。 ③地域金融機関等が行う地域企業の経営幹部やデジタル人材等のハイレベル人材のマッチングを支援することで、地域における人材ビジネスの早期市場化・自立化を図り、地域企業の成長・生産性の向上、ひいては地域経済の活性化の実現を目指す。						
現状・課題(5行程度以内)	①地方版総合戦略の実行段階においては、地方創生リーダーの人材育成・確保等が重要となる。このため、地方創生に資する実践的な知識に関するコンテンツをeラーニングの形で提供して各地域の地方創生の取組を支援していく必要がある。 ②地域企業の事業の継続・拡大により産業振興を通じた地方創生を促進するにあたって、地域企業の競争力強化・生産性向上を図っていくためには、地域企業の経営課題解決に必要なデジタル人材等のプロフェッショナル人材のマッチング支援をさらに強化していく必要がある。 ③地域企業の成長・生産性向上は喫緊の課題であり、その解決には多様な外部人材の活用が有効である一方、地域におけるハイレベル・即戦力人材のマーケットは発展途上であるため、経営者の右腕や相談相手となるような人材、デジタル人材の活用等の取組を加速度的に進めていく必要がある。						
事業概要(5行程度以内)	①地方創生カレッジ事業において、地方創生に資する実践的な知識をeラーニング等のコンテンツにより提供する。加えて、web上での連携・交流のほか、地方創生に熱意のある関係者のネットワーク拡充を図ることで、地方創生人材の育成・確保に繋げていく。 ②副業・兼業を含め、地域企業への人の流れを促進するため、地域企業が「攻めの経営」への転換を実現するためのプロフェッショナル人材の採用支援や、地域金融機関等が「地域企業の人材ニーズを調査・分析し、職業紹介事業者等と連携するなどしてハイレベルな経営人材等のマッチングを行う取組に対して支援を行う。 ③日常的に地域企業と関わり、その経営課題を人材ニーズ等を把握している地域金融機関等が職業紹介事業者等と連携する等して行う経営幹部等のハイレベル人材のマッチング事業に対して支援を行う。						
事業概要URL	○地方創生カレッジ https://chihouseusei-college.jp/_home.html ○プロフェッショナル人材事業 http://www.pro-jinzai.go.jp/ ○地方創生人材支援制度 https://www.chisou.go.jp/sousei/about/jinzai-shien/index.html ○先導的人材マッチング事業 https://pioneering-hr.jp/						
実施方法	委託・請負、補助						
補助率等	定額						
予算額・執行額(単位:百万円)(インプット)	予算の状況	当初予算(A)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度要求
		補正予算(B)	424	341	335	285	520
		令和5年度第1次補正予算	1,000	2,100	2,800	2,000	
						-	
						-	
						-	
		前年度から繰越し(C)	1,007	1,000	2,100	2,800	-
		翌年度へ繰越し(D)	▲1,000	▲2,100	▲2,800	-	
		予備費等(E)	-	-	-	-	
		計(F) =(A)+(B)+(C)+(D)+(E)	1,431	1,341	2,435	5,085	520
執行額(G)	890	1,241	1,736				
執行率(%) =(G)/(F)	62%	93%	71%				
当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%) =(G)/[(A)+(B)]	63%	51%	55%				
令和5・6年度予算内訳(単位:百万円)	歳出予算項目		令和5年度当初予算	令和6年度要求	主な増減理由(・要望額・予備費)		
	(項)	地方創生支援費			・重要政策推進枠:261百万円		
	(目)	地方創生支援事業費補助金	170	365			
	(目)	地方創生支援委託費	113	150			
	(目)	庁費	1	3			
	(目)	委員等旅費	0.8	0.9			
	(目)	職員旅費	0.5	0.7			
	(目)	諸謝金		0.2			
	(目)	その他		0			
		計(A)	285	520			

活動内容① (アクティビティ)	地方創生を担う人材を育成するため、地方創生に資するeラーニング講座や動画コンテンツ等の作成・提供に加え、地方創生に熱意のある関係者が集まるワークショップ、ウェブ上でノウハウ等の共有や課題解決に向けてアイデア交換等を行う「連携交流広場」を運営する。																										
↓																											
活動目標及び活動実績① (アウトプット)	活動目標 地方創生カレッジで開講しているeラーニング講座数	活動指標 eラーニング講座数	<table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>活動実績</td> <td>講座</td> </tr> <tr> <td>当初見込み</td> <td>講座</td> </tr> </table>			活動実績	講座	当初見込み	講座	単位 講座	令和2年度 184	令和3年度 190	令和4年度 199	5年度 活動見込 -	6年度 活動見込 -												
活動実績	講座																										
当初見込み	講座																										
↓	成果目標①-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)	eラーニングの受講推進が、事業の目的である地創生人材の創出に直結するため、eラーニング受講者数を長期アウトカムとして設定した。																									
成果目標及び成果実績①-1 (短期アウトカム)	成果目標 地方創生カレッジ事業の受講者数	定量的な成果指標 受講者数	<table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>成果実績</td> <td>人(累計)</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>人(累計)</td> </tr> <tr> <td>達成度</td> <td>%</td> </tr> </table>			成果実績	人(累計)	目標値	人(累計)	達成度	%	単位 人(累計)	令和2年度 32,682	令和3年度 37,070	令和4年度 39,316	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">目標年度</th> </tr> <tr> <td>5</td> <td>年度</td> </tr> <tr> <td>-</td> <td></td> </tr> <tr> <td>28,382</td> <td></td> </tr> <tr> <td>-</td> <td></td> </tr> </table>		目標年度		5	年度	-		28,382		-	
成果実績	人(累計)																										
目標値	人(累計)																										
達成度	%																										
目標年度																											
5	年度																										
-																											
28,382																											
-																											
成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名(出典)/定性的なアウトカムに関する成果実績	地方創生カレッジ受講データ。各年度の目標値は、最終目標値「R6年度 3万人」を基に線形補完して作成。																										
↓	成果目標①-2の 設定理由 (短期アウトカム からのつながり)																										
成果目標及び成果実績①-3 (長期アウトカム)	成果目標 地方創生カレッジ事業の受講者数	定量的な成果指標 受講者数	<table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>成果実績</td> <td>人(累計)</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>人(累計)</td> </tr> <tr> <td>達成度</td> <td>%</td> </tr> </table>			成果実績	人(累計)	目標値	人(累計)	達成度	%	単位 人(累計)	令和2年度 32,682	令和3年度 37,070	令和4年度 39,316	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">目標最終年度</th> </tr> <tr> <td>6</td> <td>年度</td> </tr> <tr> <td>-</td> <td></td> </tr> <tr> <td>30,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>-</td> <td></td> </tr> </table>		目標最終年度		6	年度	-		30,000		-	
成果実績	人(累計)																										
目標値	人(累計)																										
達成度	%																										
目標最終年度																											
6	年度																										
-																											
30,000																											
-																											
成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名(出典)/定性的なアウトカムに関する成果実績	地方創生カレッジ受講データ																										
アウトカム設定についての説明	アクティビティ①について定性的なアウトカムを設定している理由 アクティビティ①についてアウトカムが複数設定できない理由																										

活動内容② (アクティビティ)		地域企業の事業成長を支援するために各道府県が行う「プロフェッショナル人材事業」について、各道府県に置くプロフェッショナル人材戦略拠点等を対象とした、情報の集約・提供、セミナー等を通じ、取組の強化やネットワーク構築、人材育成等を図る。								
↓										
活動目標及び活動実績 ② (アウトプット)		活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込
		プロフェッショナル人材戦略拠点等の企業からの相談件数	各道府県のプロフェッショナル人材戦略拠点への相談件数	活動実績	件	12,513	14,999	15,620	-	-
				当初見込み	件	-	-	-	16,538	17,511
↓										
成果目標②-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)		プロフェッショナル人材戦略拠点等の主たる活動である企業との面談(相談)が、企業課題の整理や必要な人材の要件定義等を通じ、実際の人材マッチング(成約)に繋がること。また成約は、実際に企業が外部のプロフェッショナル人材を活用し事業成長に向けた取組みを行うことに直結し、事業目的である地域企業の成長・生産性向上に向けた支援の取組みを定量的に測るにふさわしい指標であることから、短期アウトカムとして設定。								
成果目標及び成果実績 ②-1 (短期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 6 年度	
		プロフェッショナル人材戦略拠点等の成約件数	成約件数	成果実績	件	3,363	4,293	4,584	-	
				目標値	件	3,122	3,363	4,293	4,798	
				達成度	%	107.7	127.7	106.8	-	
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		これまでのプロフェッショナル人材戦略拠点等の成約件数より試算								
↓										
成果目標②-2の 設定理由 (短期アウトカム からのつながり)		短期アウトカムである成約件数(=企業支援の量)を積み上げることで、各道府県及びプロフェッショナル人材戦略拠点として、地域における企業支援の在り方・自立化の方向性についての解像度を高めることとなり、結果として、各地域の実情に沿った自立化に繋がること。また、事業の目的としても中長期的には、各地域でのマッチングビジネスの市場化・自立化に繋げていく方針であり、その成果を測る指標として適当なものであることから、本事業を自立化させた(交付金(※)を申請しない)道府県数を長期アウトカムとして設定。 ※各道府県は、デジタル田園都市国家構想交付金(地方創生推進タイプ【プロフェッショナル人材事業型】)を活用して、事業を運営している。								
成果目標及び成果実績 ②-3 (長期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 10 年度	
		プロフェッショナル人材事業の自立化	道府県数	成果実績	件(累計)	-	-	-	-	
				目標値	件(累計)	-	-	-	46	
				達成度	%	-	-	-	-	
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		プロフェッショナル人材事業の制度趣旨を踏まえ設定								
アウトカム設定について の説明		アクティビティ②について定性的なアウトカムを設定している理由								
		アクティビティ②についてアウトカムが複数設定できない理由								

活動内容③ (アクティビティ)		執行管理団体を通じ、地域金融機関等を間接補助事業者として選定するとともに、間接補助事業者に対して、マッチングの成約時に成果に連動してインセンティブ(間接補助金)を付与する。									
↓											
活動目標及び活動実績 ③ (アウトプット)		活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込	
		人材マッチングを担う間接補助事業者の選定	人材マッチングを担う間接補助事業者の選定数	活動実績	コンソーシアム	60	81	100	119	-	
				当初見込み	コンソーシアム	60	70	100	120	130	
↓		成果目標③-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)									
		地域におけるハイレベル人材のマッチング事業を行う間接補助事業者(地域金融機関等)を増やすことによって、地域の人材ビジネスの市場化・自立化の担い手である人材マッチングの経験を積んだ地域金融機関等や、ハイレベル人材を活用した地域企業が増加し、人材マッチング成約件数が増加すると考えられるため、短期アウトカムとして設定した。									
成果目標及び成果実績 ③-1 (短期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 5 年度		
		人材マッチング成約件数	成約件数	成果実績	件(累計)	658	1,622	2,478	-		
				目標値	件(累計)	-	-	-	3,000		
				達成度	%	-	-	-	-		
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		先導的人材マッチング事業成約実績									
↓		成果目標③-2の 設定理由 (短期アウトカム からのつながり)									
		人材マッチング成約件数が増加することで、地域金融機関等のハイレベル人材マッチングのノウハウが蓄積され、各地域における人材ビジネスの市場化・自立化が果たされると考えられるため、成約件数100件以上のコンソーシアムがある地域(八地方区分)を長期アウトカムとして設定した。									
成果目標及び成果実績 ③-3 (長期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 9 年度		
		地域ブロック毎に1先以上、人材マッチング成約件数が100件以上のコンソーシアムを育成	成約件数100件以上のコンソーシアムがある地域(八地方区分)	成果実績	地域ブロック	-	3	3	-		
				目標値	地域ブロック	-	-	-	8		
				達成度	%	-	-	-	-		
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		先導的人材マッチング事業成約実績									
アウトカム設定について の説明		アクティビティ③について定性的なアウトカムを設定している理由									
		アクティビティ③についてアウトカムが複数設定できない理由									
事業に関連する KPIが定められて いる関連決定等		名称									
		URL									
		該当箇所									
事業所管部局による点検・改善											
点検結果		<ul style="list-style-type: none"> ・アクティビティ①について、短期、長期とも測定指標は順調に推移している。 ・アクティビティ②について、短期、長期とも測定指標は順調に推移している。 ・アクティビティ③について、短期アウトカムは順調に推移している。 							目標年度における効果測定に関する評価(令和7年度実施)		
改善の 方向性		<ul style="list-style-type: none"> ・アクティビティ①について、次年度に向けて、アウトカムの目標値の見直し・再設定について検討を進める。 ・アクティビティ②について、事業目的に沿ったアウトカム設定がなかったため、プロフェッショナル人材事業を自立化した道府県数を長期アウトカムとした。 ・アクティビティ③について、事業目的に沿ったアウトカム設定がなかったため、地域ブロック毎に1先以上、人材マッチング成約件数が100件以上のコンソーシアムを育成することを長期アウトカムとした。 									

資金の流れ
 (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
 (単位: 百万円)



費目・使途 (「資金の流れ」において ブロックごとに最大の金額 が支出されている者につ いて記載する。費目と 使途の双方で実情が分 かるように記載)	A.			B.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	事業費	eラーニング等のコンテンツ作成及び運営等にかかる業務	170	事業費	調査・派遣者支援事業	8.3
	計		170	計		8.3
	C.			D.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	事業費	調査・分析等事業	4.9	事業費	動画作成事業	0.7
	計		4.9	計		0.7
	E.			F.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
事業費	調査・分析事業	88	事業費	プロフェッショナル人材戦略ポータルサイト運営保守事業の実施	0.9	
計		88	計		0.9	
G.			H.			
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)	
事業費	先導的人材マッチング事業	1,422	事業費	先導的人材マッチング事業 間接補助金	78	
計		1,422	計		78	
費目・使途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載						チェック

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	公益財団法人日本生産性本部	4011005003009	地方創生カレッジ事業の運営	170	補助金等交付	1	-	

B.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	一般社団法人RCF	1010405009898	地方創生人材支援制度に係る調査・派遣者支援事業	8.3	一般競争契約(総合評価)	4	-	予定価格が類推される恐れがあるため、落札率は記載していない

C.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社	3010401011971	地方創生人材支援制度の活用促進に向けた調査・分析等事業	4.9	一般競争契約(総合評価)	7	-	予定価格が類推される恐れがあるため、落札率は記載していない

D.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社KOHSAKA Pro	1010901042956	動画作成事業	0.7	随意契約(少額)	-	-	
2	公益財団法人全国市長会館	7010005018609	会場借上	0.6	随意契約(少額)	-	-	
3	株式会社共同通信イメージズ	1010401109636	写真撮影	0.2	随意契約(少額)	-	-	
4	株式会社ダイヨー	5011601004053	吊看板、立看板	0.1	随意契約(少額)	-	-	

E.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	PwCコンサルティング合同会社	1010401023102	プロフェッショナル人材事業にかかる専門的調査・分析	88	一般競争契約(総合評価)	1	-	予定価格が類推される恐れがあるため、落札率は記載していない

F.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社オーエムシー	9011101039249	プロフェッショナル人材戦略ポータルサイトの保守運営	1	随意契約(少額)	-	-	

G

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	PwCコンサルティング合同会社	1010401023102	先導的人材マッチング事業	1,423	補助金等交付	1	-	

H

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社YMキャリア	6250001017822	地域企業に対するハイレベル人材マッチング	78	補助金等交付	-	-	
2	株式会社池田泉州銀行	8120001144082	地域企業に対するハイレベル人材マッチング	59	補助金等交付	-	-	
3	株式会社七十七銀行	1370001003352	地域企業に対するハイレベル人材マッチング	57	補助金等交付	-	-	
4	株式会社北海道共創パートナーズ	8430001075073	地域企業に対するハイレベル人材マッチング	50	補助金等交付	-	-	
5	株式会社名古屋銀行	8180001036398	地域企業に対するハイレベル人材マッチング	48	補助金等交付	-	-	
6	ひろぎんヒューマンリソース株式会社	4240001057689	地域企業に対するハイレベル人材マッチング	44	補助金等交付	-	-	
7	いわぎんリサーチ&コンサルティング株式会社	2400001014980	地域企業に対するハイレベル人材マッチング	41	補助金等交付	-	-	
8	株式会社足利銀行	9060001000002	地域企業に対するハイレベル人材マッチング	35	補助金等交付	-	-	
9	株式会社中国銀行	1260001006093	地域企業に対するハイレベル人材マッチング	34	補助金等交付	-	-	
10	株式会社群馬銀行	3070001003513	地域企業に対するハイレベル人材マッチング	34	補助金等交付	-	-	
支出先上位10者リスト欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙3】に記載							チェック	